



あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

Kitchen Garden

## ニラは早めの株分けと更新

肉との料理の相性が良く、スタミナ料理などに親しまれるニラは、多年草で一度植えておけば、毎年、年に数回収穫できるので、家庭菜園に

適した野菜といえましょう。しかし、いくら強いといっても2〜3年取り続けると、株が密生気味となり、幅広く厚みのある良い葉が収穫できなくなってしまう。そうなる前に早めに株分けし、更新するの

が得策です。

株分けに一番良い時期は、葉が枯れ根株が休眠状態に入っている冬の間です。この頃は根に栄養が十分蓄えられているので、断根や株の分割という荒療治をしても、傷みが少

なく、作業がしやすいからです。

株分けの方法は、まず地上に残っている枯れ葉を、5cmぐらいの高さで、鎌できれいに刈り取ります。そして株の周りにくわ又はスコップを大きく打ち込んで、根株を土から掘り起こします。根は強大で、密に広範囲に広がっています。全てを一気に掘り取れないので、途中で縦に切断しても構いません。

掘り上げた土を振るい落とし、指先に大きく力を入れて大割りし、さらに小割りして、図のように2〜3本ずつに分割します。これを2〜3個まとめて、20〜25cmの株間に植え付けます。

植え溝は事前に、8〜10cmぐらいに深めに掘り、元肥として堆肥や油かす、緩効性の化学肥料などを十分に施しておきます。植える際には、根株を束ねないで、平置きにするよう心掛けましょう。

溝は深めに掘って植えた根株を換気や乾燥からも守りましょう。覆土は株の上部がやや出るくらいにとどめておき、やがて新葉が伸びだしてきたら、葉先を埋めないよう注意しながら、2回ほど覆土をして、溝が埋まるように管理します。

そうすると春には見違えるほどに、勢いの良い、良質なニラになります。

株が増えてきたら銀色のフィルムを畝上に二重掛けし、さらに黒色フィルムで覆い、黄ニラに育ててみるのも楽しみです。なお、販売用の高品質な物は、毎年種まきして育てた苗を植えて、年間随時販売する物で、通常古株は利用しません。

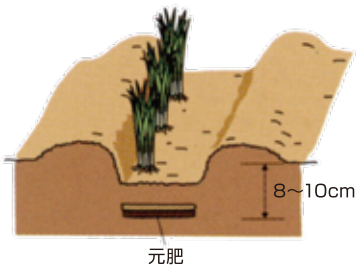
板木技術士事務所 ● 板木利隆



枯れ葉を切る



指先で2〜3本ずつに分割する



元肥

伍法支店 監修 加藤 倫崇



## Shizuoka Daiichi TV

12月2日(日)放送

### カリフラワーのご紹介

レポーターの國本良博さんと臼井アナウンサーがやってきたのは、富士市大淵地区でカリフラワーを栽培している渡邊正章さんの圃場。純白の蕾と品質が自慢のカリフラワーを収穫し、女性部おすすめのレシピなどが紹介されました。



↑大淵支店の渡邊貴久主任と生産者の渡邊正章さん

レシピなどの詳細はJA富士市ホームページをご覧ください。  
<http://fuji.ja-shizuoka.or.jp/>



【ごちそうカントリー】

毎週日曜日

午前11時40分〜11時55分

静岡第一テレビ

提供 / 静岡県のJA

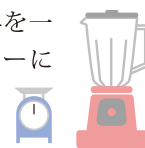
大淵支部女性部おすすめのカリフラワーソース。野菜スティックや揚げ物などによく合います。

#### 【カリフラワーソース】材料

- ◎茹でたカリフラワー… 120g
- ◎豆腐…………… 80g
- ◎塩麹(なければ塩少々)… 小さじ2
- ◎オリーブオイル…………… 小さじ2

#### 作り方

- 1 全ての材料を一緒にミキサーにかける。



豆腐を先にミキサーに入れると混ざりやすくなります。



↑写真は、番組内で作った料理です。

- \*カリフラワーソース
- \*カリフラワーの茎のきんぴら
- \*カリフラワーとポテトサラダのクリスマスツリー

